

山元町との連携(令和6年度～)

* 山元町生涯学習プログラム

毎月1～2回、地域の体操サークルの皆さんと
いろんな軽運動を楽しみながら、気分転換と
介護予防に役立てることが出来ました。

場所 ふるさともだか館
協力 坂元元気アップ
フレッシュダンベル



ボールを使ったレクリエーション

10/3 ボッチャ講習会@山元町体育文化センター

* 介護予防出前講座

7/24「振り込め詐欺に気をつけて」

会場: つばめの杜ひだまりホール

協力: 山元町(保健福祉課・町民生活課) 山元町教育委員会(生涯学習課)

講師: 財務省 東北財務局 (理財部 金融監督第三課 専門調査員)

参加者: 25名



スマホやPCを日々使っている人たちもいるので、どんなことを気をつけて騙されないようにすることが大切なのか、講師のお話に加え、メンバーも即興劇に参加するなどして楽しく地域の人と学び合いました。

* 7/31「お口の健康教室」

会場: ふるさとおもだか館

協力: 山元町(保健福祉課) 山元町教育委員会(生涯学習課)

講師: 歯科衛生士/保健師

参加者: 27名

(みんなの感想)

- ・歯医者に行っています。先生にもっと磨くように言われた。
- ・はがなくなってもきれいにすることがだいじだとわかった。
- ・むし歯がひどくなるとC4が痛みがあって大変で、ミュータンス菌とスピロヘータ菌やいろいろわかった。
- ・健康な歯肉は三角形で、歯肉炎になると歯が抜ける。歯ブラシのやり方は簡単なようでむずかしいという事がわかった。この方法はバス法である。
- ・歯みがきや歯ブラシいろいろ話きいてぺんきょうになりました。
- ・歯ブラシは、1か月から1か月半でとりかえるのがいい。
- ・ガムでは歯垢がとれない。



ポラリスの活動紹介

学びを通じたみやぎの共生社会推進事業(宮城県生涯学習課)

8/30 令和6年度「共に学び、生きる共生社会コンファレンスinみやぎ」

会場 塩竈市公民館、ふれあいエスパ塩竈



メンバーは、ワークショップ「一緒に体験しよう、話そう」で県内の社会教育関係者と交流しました。

9/10 大河原地区社会教育主事研究協議会視察研修



会場 山元町勤労青少年ホーム 軽運動場
協力 フレッシュダンベル・坂元元気アップの皆さん

仙南地域における障害者の生涯学習推進を目的に、大河原地区(2市7町)の社会教育関係職員の方々と学び合いました。

「卓球バレーで交流しよう」

12/18 社会教育関係職員・公民館等職員研修会

会場 宮城県図書館



ポラリス設立前から当団体の障がい者理解普及活動に様々なご支援をいただいている神戸大学の津田先生のインクルーシブ教育や地域づくりについての話をお聞きし、とても学びの多い時間でした。「インクルーシブ」とは誰も排除されないという意味だということを知りました。



宮城県内の事例として、ポラリスのメンバーの体験発表と、ポラリスの活動紹介。